

師走に入り、寒暖の差が激しい日が続いています。学校では後期中間考査(12/2(金)から12/7(水))が終了しました。12月22日(木)から1月10日(火)まで冬季休業となります。



11月9日(水)

1学年 ふるさと企業紹介

この事業は、地域に根ざし元気に取り組んでいる企業を生徒に紹介することで、地域の産業への理解を深め、ふるさとに対する誇りを呼び起こすことを目的に、毎年1年生を対象に実施しています。今年も、秋田県内の若手起業家による講演会と、地域のキラリと光る企業を紹介しました。

講演会では、ノリット・ジャポン株式会社を設立した菅原久典(33歳)さんから「企業と社会貢献～何のために働くのか～」と題して講演していただきました。「攻めないと 挑戦しないと リスクをとらないと 成功どころか失敗する」と話されていました。地元秋田で秋田のために精力的に活動している方です。生徒にとっては、よい刺激になったと思います。

11月10日(木) 感動体験発表会

男鹿・潟上・南秋地域生徒指導研究推進協議会主催の「第32回感動体験発表会」が男鹿市民文化会館で開催されました。この発表会は、学校生活や日常生活をとおして得た感動体験を発表し、分かち合うことによって、学校生活の意欲向上を図ることを目的に毎年開催されています。地区の5校の高校(男鹿海洋高校、五城目高校、男鹿工業高校、金足農業高校、秋田西高校)から5名の生徒の発表がありました。本校からは、文芸部2年の鷹島由希さんが「一歩踏み出せば」の演題で発表し、優秀賞を受賞しました。

11月16日(木)

1学年 秋田県がん予防授業

秋田県がん予防授業は、がんの予防や治療などについて正しい知識や好ましい生活習慣を身につけるとともに、命の大切さを考え、生きる力を育むことを目的に開催されています。

授業では、講師として市立秋田総合病院の片寄喜久先生、がんを経験された方からの経験談講師として、あけぼの秋田代表の佐藤清子さんをお招きして、前半がレクチャー、後半がグループワーク、質疑応答の形で行いました。



11月14日(月)～17日(木)

2学年 関西修学旅行



出発前は雨が心配されましたが、天候にも恵まれて、奈良・京都・大阪・兵庫の3泊4日間、紅葉の古都を満喫してきました。

○1日目(薬師寺～奈良公園～京都泊)



東大寺



旅館での夕食

今日の一句

大仏は今日とてひとり秋の暮
歓声の起こる離陸時秋日和
雨後の寺悲しく響く鹿の声

鷹島由希
遠藤凜華
杉本 椎

○2日目(京都市内班別研修)

今日の一句

十円に願いを込める秋の空
杉本 椎
先人に思いを馳せる秋の風
進藤凜華
天高しスマホ片手に哲学の道
鷹島由希



○3日目(清水寺～宇治～USJ～神戸泊)



清水寺



宇治 平等院

○4日目(姫路城～神戸～秋田空港)



世界遺産姫路城

11月30日(水) 主権者教育 潟上市選挙管理委員会出前講座

潟上市選挙管理委員会の御協力で、主権者教育出前講座を行いました。前半は、「18歳、主権者となるみなさんへ」と題して、選挙管理委員会事務局から次のように講義がありました。

第24回参議院選挙結果

なぜ18歳選挙権？

選挙運動と選挙違反

これから選挙権を持つみなさんへ

後半は実際の投票と同じ形式で、模擬等票を実施しました。



(文責：校長 橋本 雅之)

